

委員会等の会議録

1 会議名	令和5年度第1回社会教育委員会	
2 議題	(1) 令和5年度社会教育事業について (2) 令和5年度公民館の取組について (3) その他	
3 開催日時	令和5年7月10日(月) 18時00分から19時00分まで	
4 開催場所	愛南町役場本庁 3階 第2会議室	
5 傍聴者数	0人	
出席者		
6 委員氏名	山口 憲昭、高木 茂、末廣 秀司、大和田 いそ子、 中平 道代、松本 清隆、松本 正子、濱本 秀雄、菅原 リエ	
7 担当所属	所属名	生涯学習課
	担当職員 (職・氏名)	課長 坂本 一利 課長補佐 山口 秀一、松本 安紀彦 前田 和紀(事務局) 平城公民館長 埜下 征男 人権啓発室長 吉本 忠司
8 その他の 出席職員	所属名	教育委員会
	出席職員 (職・氏名)	教育長 児島 秀之
議事内容(次ページから)		

発言者	発言内容
前田課長補佐	ただ今から令和5年度第1回社会教育委員会を開催します。始めに児島教育長が御挨拶を申し上げます。
児島教育長	(開会挨拶)
前田課長補佐	続きまして、末廣委員長から御挨拶をお願いします。
末廣委員長	(挨拶)
前田課長補佐	それでは、ここからの議事進行は末廣委員長にお願いします。
末廣委員長	早速ですが、議事「(1) 令和5年度社会教育事業について」を事務局から説明をお願いします。
各担当	(令和5年度社会教育事業について説明)
末廣委員長	説明が終わりましたので、御質問等がありましたら挙手をしてお願いします。なお、担当課の職員の方もそれに関わる質問に答弁をしていただければと思いますので、よろしくをお願いします。御質問はありませんか。
濱本委員	私はトライアスロン大会の開催地であります船越に住宅を構えているのですが、4年ぶりの開催で大変意義のある大会にさせていただきまして有り難いと思っています。前回の委員会で聞こうかなと思っていたのですが、私は、これがおかしいということと言うのではないのですが、今年がトライアスロン大会10回ですよ。私が数えたら今年は、9回になるのですが、何で1回増えているのかなと。4年ぶりということでは3年休んだわけですよ。
坂本課長	回数ですけれど、8回までは2012年から毎年開催していましたが、9回大会がコロナで中止になりました。
濱本委員	2020年ですか。
坂本課長	はい、2020年です。この9回大会は、予定していたのですが、できなかったのが中止です。10回大会は2021年の予定だった

発言者	発言内容
	<p>のですが、これは延期になりました。2022 年も同じく 10 回大会が延期になりまして、今年 2023 年に 10 回大会ということで、濱本委員がおっしゃるように実質は 9 回しか開催していませんが、そういった事情がありますので御了承ください。</p>
末廣委員長	<p>ほかにありませんか。</p>
菅原委員	<p>質問ではないのですが、濱本さんが先ほどおっしゃったトライアスロン大会ですが、前日までコンディションがとても悪い中、皆さん大変だろうなと思っていました。今回ボランティアとして参加させていただいたのですが、本当に久しぶりの大会ですごく楽しかったのでありがとうございます。是非お礼を言いたかったので、本当に御苦労さまでした。</p>
末廣委員長	<p>ほかにありませんか。</p>
全委員	<p>(質問、意見なし)</p>
末廣委員長	<p>それでは、議題「(2) 令和 5 年度公民館の取組について」の説明をお願いします。</p>
埜下平城公民館長	<p>(令和 5 年度公民館の取組について説明)</p>
末廣委員長	<p>説明が終わりました。それでは、御質問、御意見等ありましたらお願いします。</p>
大和田委員	<p>埜下館長さんがすごく細かく説明をしていただいたので、私も子供だったら参加したいなど、魅力的な公民館だなというふうに思わせていただきました。公民館だよりも見せていただくと、松本課長補佐さん、埜下館長さんみたいに特色ある力をお持ちの方が講師になっていただいて本当に有り難いと思うのですが、一つ教えてください。3 番目の具体的推進の方策のところの「(4) 地域に根ざした公民館活動の充実」のところ、その 5 番目に地域づくりに寄与する人材の発掘・育成というものがあります。そのところで、今、どういうふう考えられていて、どういうふうに取り組んでおられるのか、分かる範囲で教えていただけたら有り難いと思います。</p>

発言者	発言内容
埜下平城公民館長	<p>例えば平城貝塚に関する事業ですと、平城貝塚が縄文時代でもあるのですが、そこに興味を持っている方が何人かいます。13 ページに掲載の講師の多田さんですが、この方もかなり興味を持っている方で、こういった人を生涯学習課の松本補佐経由で紹介していただいたり、あと 14 ページのこれはクッキーづくりですが、こちらは食生活改善推進員さんに御協力していただきました。そういった興味を持った人、協力してくれそうな人を何とか探し出してやっているというのが始まりです。地域づくりというと話が大きくなるのですが、ただ、内海の方では以前からトレッキング・ザ・空海をやっています。それもメインが公民館なので、その事業をやるために相当多くの人が関わってしまっていて、こういった方にいかに呼びかけて協力していただくかというふうな感じで捉えていただけたらと思います。</p>
大和田委員	<p>はい、ありがとうございました。</p>
坂本課長	<p>私の方から補足させていただきます。9 ページに先ほど大和田委員がおっしゃいました地域づくりに寄与する人材の発掘・育成で、わが里づくり事業の各補助金、地域づくりを担うリーダーや団体の育成支援について掲載をしています。これにつきましては生涯学習課の方で「わが里づくり事業」という補助金がありまして、各地域の地域づくりのグループの方で、山口副委員長さんが中心となって活動されている柏の柏遊会でありますとか、また一本松地域の分館ですが、そちらが地域づくりイベントなどをやっております、こちらの方に補助をしながら地域づくりを担う団体の育成を行っているということを補足させていただきます。</p>
末廣委員長	<p>ほかに御意見等ありませんか。</p>
児島教育長	<p>11 ページの一番下の写真ですが、予算を組んだような記憶もないし、この建物は、どこの工務店に委託しているのですか。</p>
埜下平城公民館長	<p>これは、手作りです。竹で組んで萱を貼り付けています。</p>
児島教育長	<p>どこにあるのですか。</p>

発言者	発言内容
埜下平城公民館長	平城公民館のちょうど裏にありまして、土手を歩くと見えます。
末廣委員長	公民館側はまだ貼ってないところがありましたが、完成しましたか。
埜下平城公民館長	反対側はまだです。
児島教育長	これは、当時の竪穴式住居に近いのですか。
松本課長補佐	このような感じかなという雰囲気は十分にあるので、例えば地権者の了解を得ることができたら、ここで子供たちが火起こしをすとか、衣装を着れたら雰囲気としては十分面白いと思います。
松本正委員	余談になるのですが、平城貝塚つながりということで、講師の多田さんですが、一本松中学校がレジェンド交流会というのをやっています、子供たちに「愛南町に古いものでこんな良いものがあるんだよ」と、1時間ほど講演をしていただいた中で、この平城貝塚も紹介されました。そうしたら、会が終わった後に中学1年生の女の子が「平城貝塚はどこにあるのですか」と目を輝かせて言っていました。そのときに、私はこの情報をつかんでいなかったもので、その子に教えてあげることができませんでした。
末廣委員長	それでは、議題「(3) その他」ですが、御意見、御質問がありましたらお願いします。ありませんか。
大和田委員	お礼を言わせていただきたらと思います。2ページの「学び、伝え、創る生涯学習社会の形成」のところで、御荘文化センターの夜間開放事業、御荘文化センター図書室運営事業、それからブックスタート事業と、本当に文化的で良いなと思う事業がありまして、ずっと前からの継続事業なのでこれをもっともっと皆に啓発をして広げていただきたらありがたいなと思います。こういう本当に地道な取組が、将来の図書館建設に繋がっていくのかなと思いました。ありがとうございました。

発言者	発言内容
児島教育長	<p>御荘文化センターの夜間開放事業ですが、これは南宇和高校の生徒が保護者の迎えを待つ間、家に帰るまでの間に勉強をする場所として開放していましたが、去年、南宇和高校に自学自習を目的とした南光叶夢センターを作りました。今、65名ぐらいの高校生が登録しています。多彩な経歴をお持ちのスタッフが5名いまして、そこで、自学自習をしながら分からないところがあれば教えていただくことになっています。そういうことから御荘文化センターの利用者が減っていますので、こちらは少しずつ縮小して、これからは保護者の方々の待ちスペースとして活用する形にしていくのがいいのかなと考えているところです。お褒めの言葉をいただいたのですが、夜間開放事業については、縮小していく方向です。</p>
末廣委員長	<p>ほか御意見等ありませんか。</p>
全委員	<p>(意見なし)</p>
末廣委員長	<p>ないようですので、これで第1回社会教育委員会を終了します。最後に山口副委員長から閉会の挨拶をお願いします。</p>
山口副委員長	<p>(閉会挨拶)</p>